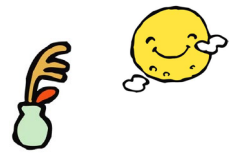


ほけんだより 9月



2024/9/1 厚生館保育園

7月、8月と猛暑日が続き過去最多を更新、気象庁からの発表によると、11月まで夏日もあるようで、まだまだ暑い日が続き、熱中症に注意しなければなりませんね🍷

8月8日、九州南部日向灘を震源とするM7.1の地震が発生したことで、気象庁より、南海トラフ沿いで、近い将来「巨大地震」が発生する危険性が高まったと発表がありました。1週間後には解除されましたが、その後も関東に直撃の台風予報があったり、現在も進行中の台風10号が発生したりと災害大国日本である故に自然災害に対する心配が絶えません。

9月1日は「防災の日」、災害の備えをもう一度見直すようにしましょう。

夏、子ども達は楽しいひと時を家族の方と過ごしたようで、こんがりとした日焼けをして元気に登園しています。

天気も良くプール日和と思いきや、熱中症アラートが発表され、暑さ指数も31℃を超える危険な暑さで、プールも思うように入れなかった夏でした。まだまだ暑い日は続きますが、元気に過ごしていきたいですね♡

7月8月に子どもたちが罹った感染症

手足口病が5月辺りから、1拠点につき3.8人と流行し始めましたが、園では0才児クラスで2名、1才児クラスで5名感染が確認されましたが、それ以上蔓延することはなく収束に向かい、7月に入り2才児クラスで確認されました。

季節に関係なく、いろいろな感染症が確認され、今は、全国的にマイコプラズマ肺炎の増加が見られて

います。マイコプラズマ肺炎は、風邪症状から始まり、38℃以上の発熱、頭痛、倦怠感、咳と息苦しさなどが主な症状です。飛沫や接触で感染しますので、家族間感染が多いようです。手洗い、うがい、咳エチケットで感染予防をしましょう。アルコール消毒と次亜塩素酸消毒は有効です。

感染症	7月	8月
溶連菌感染症	5名	1名
ヘルパンギーナ	2名	
手足口病	4名	1名
新型コロナウイルス	1名	

9月1日防災の日

災害から身を守れ!



いつも何気なく過ごしている日常。でも災害は、いつ起こるかわかりません。予想しないことが起こると、人はパニックになり、危険度は増します。自分で自分の身を守る方法を普段からしっかり繰り返し学んで、落ち着いた行動がとれるようにしておきましょう。

サバイバル 1:

火災



火災で怖いのは、火そのものより煙です。煙には有毒ガスが含まれているので、たくさん吸い込むと意識がなくなり逃げ遅れてしまいます。熱くなった煙は空気より軽いので天井を伝い、階段などを登って上へと広がります。逃げる時は煙を吸い込まないように口をハンカチや服で覆い、できるだけ姿勢を低く、床を這うように進みましょう。息を止めると苦しくなった時に深呼吸をしてしまい、煙を一気に吸い込むので危険です。

サバイバル 2:

地震



揺れが数分続くときもあります。丈夫な机の下にもぐって、落下物から頭などの身を守りましょう。揺れている時に火を消そうとするとやけどの危険があります。揺れが収まったらすぐに火を消します。火を消したらドアを開けて出入り口の確保もしましょう。

サバイバル 3:

落雷



雷は高いところに落ちやすいので、グランドやプール、海岸などの平面では人に落ちることもあります。早く安全な場所に避難しましょう。建物や車の中は比較的安全です。高い木の下は雨宿りは危険です。木の幹だけではなく、枝や葉っぱからも最低 2mは離れてください。また軒先の雨宿りも危険です。雷の電流は物の表面を流れるので、電流が壁を伝い感電する危険があります。また、移動する時は姿勢を低くして、手に持っている物を体より高く突き出さないように気をつけましょう。

9月の保健行事

3日(火) 身体測定(2~5才児)

6日(金) 身体測定(0,1才児)

9日(月) 0才児健診

13日、20日、27日(金)

地域ベビーマッサージ・育児相談

